

①示現寺



平安初期に空海が開山。一時荒廃したが約700年前源頼朝が曹洞宗の寺として再建。周囲には熱塩温泉街がある。

②熱塩温泉



通称モロコ(諸子)の湯、子宝の湯と呼ばれる。喜多方の奥座敷といった感じの落ち着いた温泉郷。

③日中線記念館



1938年に開通し、1984年に廃止された国鉄日中線の駅舎を記念館として保存している。除雪車や客車なども展示している。

④願成寺



鎌倉時代開山の浄土宗の寺。高さ2.41mの阿弥陀如来坐像(国重文:会津大仏)が安置されている。

⑤ほまれ酒造



東北を代表する酒造メーカー。初代・2代目社長が造った庭園「雲嶺庵」は嵯峨山を借景にしている。見学は要予約。

⑥サイクリングロード



日中線の線路跡をサイクリング用に。SLMも展示している。レンタサイクルで貸出もしている。

⑦蔵の里



市内の名家から移築した蔵を集めて展示している。喜多方の物産展示やみやげ物の販売も行っている。美術館も併設。

⑧新宮熊野神社・長床



寄棟造の東北最大・最古の建物(国重文)。壁も扉もない空間に直径45cmの柱が44本も整然と並び様子は壮観。

⑨鷹のコテ絵



蔵壁を塗る道具である「鏝(コテ)」で施された装飾。他にも鶴・龍・馬・牛などがある。是非探してみよう。

⑩旧岩月中学校(夢観館)



郷愁を誘う木造の校舎。現在は生涯学習施設として利用されている。

⑪登り窯



明治23年に煉瓦生産用に樋口市朗氏が造った。近くには煉瓦造りの資料を展示した「煉瓦館」がある。

⑫煉瓦蔵



かつては笠の材料のスグ草と木炭の産地だった。一本の小路を挟んで様々なタイプの蔵が並び。屋根の浮いた「兜屋根」の蔵は見事。

⑬杉山集落の蔵並み



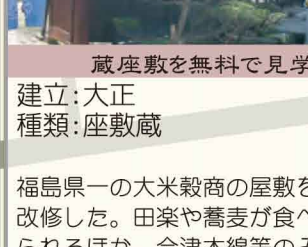
かつては笠の材料のスグ草と木炭の産地だった。一本の小路を挟んで様々なタイプの蔵が並び。屋根の浮いた「兜屋根」の蔵は見事。

⑭蔵座敷あづま



蔵座敷を無料で見学。建立:大正。種類:座敷蔵。

⑮大善



建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

⑯小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

⑰三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

⑱馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

⑳手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㉑蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㉒大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㉓小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㉔三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㉕馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㉖手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㉗蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㉘大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㉙小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㉚三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㉛馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㉜手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㉝蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㉞大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㉟小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊱三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊲馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊳手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊴蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊵大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊶小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊷三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊸馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊹手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊺蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊻大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊼小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊾馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊿手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊽馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊽手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊽馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊽手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊽馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊽手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊽馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊽手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊽馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊽手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊽馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊽手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊽馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊽手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊽馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊽手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊽馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊽手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊽馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊽手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

㊽馬車の駅

建立:明治(推定)。種類:店蔵。

㊽手作りの里「宮津」

建立:不明。種類:店蔵。

㊽蔵座敷あづま

建立:大正。種類:座敷蔵。

㊽大善

建立:明治30年。種類:座敷蔵(非公開)。

㊽小原酒造

建立:明治10年。種類:店蔵、酒蔵。

㊽三浦英次商店

建立:江戸時代。種類:店蔵(旧商品蔵)。

喜多方蔵之地図

1:5000



蔵の一般的な壁材料である白漆喰の他に、黒漆喰、レンガ、土壁などがあります。特に、特別な建物に使われることの多いレンガが一般的な農家の建物に普及しているのは珍しいことです。

喜多方の蔵をめぐる

喜多方市内の蔵はおよそ2600棟。飯豊連峰からの伏流水と米を活かした酒や味噌などの醸造に蔵が最適だったこと、明治13年の大火の際に蔵の防火効果が見直されたこと、「男40にして蔵の1つも建てられないようでは男ではない」という独特の風潮があったことが現在も多くの蔵が残る理由だといわれています。

喜多方の蔵の特徴

①周辺の集落にも蔵が多い
市街地から離れた農村集落にも煉瓦蔵など個性的な蔵が多数存在しユニークな景観を形成しています。

②用途が幅広い
倉庫だけでなく、店舗(店蔵)、住まい(座敷蔵)、漆器職人の作業場(塗り蔵)、酒・味噌・醤油の貯蔵庫(酒蔵・味噌蔵・醤油蔵)、屋敷の堀(堀蔵)、トイレ(廁蔵)など様々な使い方があります。

③建築様式・材料が様々
蔵の一般的な壁材料である白漆喰の他に、黒漆喰、レンガ、土壁などがあります。特に、特別な建物に使われることの多いレンガが一般的な農家の建物に普及しているのは珍しいことです。

④現在も生活の中で使われている
まちのあちこちで見かける蔵は現在も大半が使われ続けており、喜多方の生活文化の中にしっかりと息づいています。

◆喜多方の蔵をめぐる話あれこれ◆

■田中又一と煉瓦蔵



明治末から昭和初期にかけて喜多方で煉瓦蔵を造ったのは喜多方生まれの煉瓦師、田中又一でした。明治14年に生まれた又一は幼い頃から西洋文化に憧れを抱き、わずか12歳で東京に出て清水組(現在の清水建設)で煉瓦建築の修行を積みました。19歳になり喜多方に戻った又一は煉瓦師として仕事を始めました。壁が厚く開口部の大きさや位置に制限がある煉瓦建築と蔵はとても相性が良く、また、異国情緒の漂う美しさは、元々進取の気風がある喜多方で徐々に受け入れられ、煉瓦蔵は喜多方に定着していききました。又一とその弟子達が手がけた煉瓦蔵は現在約100棟残っているといわれています。

■喜多方会津型



喜多方会津型とは染物をする際の染型紙です。染型紙は和紙に柿渋を塗り張り合わせて作られますが、当地方で良質の和紙が産かれ、また強い柿渋が得られたことから一時盛んに生産されました。染型紙の技術は伊勢白子から伝わったものですが、喜多方で独自の発展を遂げ、江戸時代後期にはその主要な産地の一つとなり東北一円に販売されていました。しかし昭和初期には新しい染めの技術に押され生産が途絶え、以来その経緯も不明でした。

■旦那衆文化



会津若松が武士の町として栄えたのに対し、喜多方は古くから物資の交易地として賑わい、自由闊達な雰囲気のある町でした。明治時代には産業・商業が大いに栄え、多くの豪商や大地主が生まれました。例えば福島県一の大地主といわれた風間善九郎は喜多方から会津若松まで他人の土地を踏むことなく行けたとまでいわれています。

●「蔵めぐり」の心得

喜多方の蔵は生活に溶け込んでいるので、見落としがちです。表通りだけでなく裏道にもたくさんあります。どんどん歩いて色々なタイプの蔵を探してみよう。ただし蔵を見つけたときには居住者の方々の生活の迷惑にならないようにしよう。

●問い合わせ先

喜多方市観光課 ☎966-8601 福島県喜多方市市御清水東7244-2
TEL:0241-24-5200 FAX:0241-25-7073
E-mail: kankou@city.kitakata.fukushima.jp
企画:喜多方市観光課 編集:東京大学都市デザイン研究室
監修:石田新吉
※この地図は2005年5月現在の情報を元に「蔵みっせマップ」を改訂したものです。

1.和飲蔵



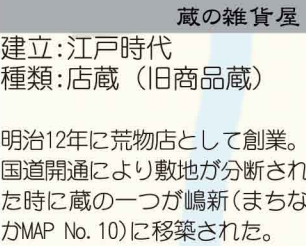
建立:明治初期
種類:倉庫蔵(今は店舗)

2.三浦英次商店



建立:江戸時代
種類:店蔵(旧商品蔵)

3.馬車の駅



建立:明治(推定)
種類:店蔵

4.手作りの里「宮津」



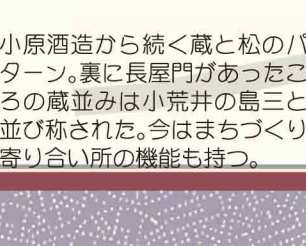
建立:不明
種類:店蔵

5.小原酒造



建立:明治10年
種類:店蔵、酒蔵

6.遠藤宗平宅



建立:江戸~明治初期
種類:

7.菅井屋薬房



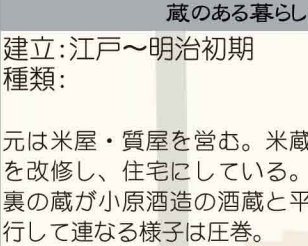
建立:大正3年
種類:店蔵

8.大善



建立:明治30年
種類:座敷蔵(非公開)

9.蔵座敷あづま



建立:大正
種類:座敷蔵

10.うるし美術館



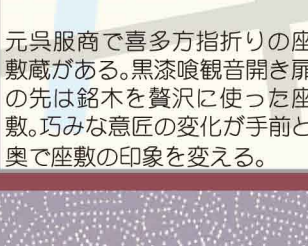
建立:江戸~明治
種類:店蔵

11.カフェモーター



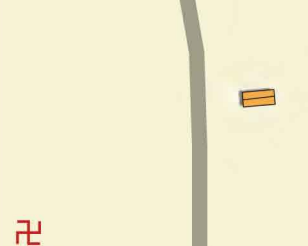
建立:江戸~明治
種類:店蔵

12.井上合名会社・金蔵



建立:江戸~明治
種類:店蔵

13.夢心酒造



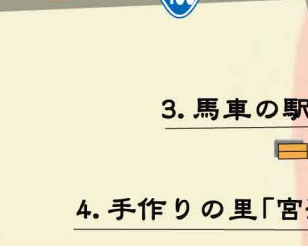
建立:江戸、大正13年
種類:店蔵

14.蔵座敷あづま



建立:大正
種類:座敷蔵

15.大善



建立:明治30年
種類:座敷蔵(非公開)

16.小原酒造



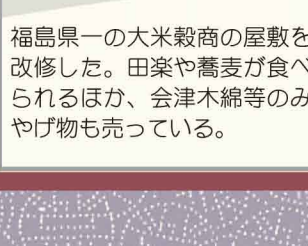
建立:明治10年
種類:店蔵、酒蔵

17.三浦英次商店



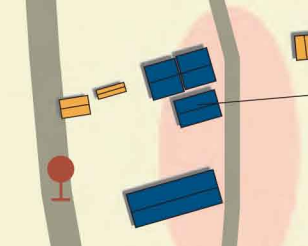
建立:江戸時代
種類:店蔵(旧商品蔵)

18.馬車の駅



建立:明治(推定)
種類:店蔵

19.手作りの里「宮津」



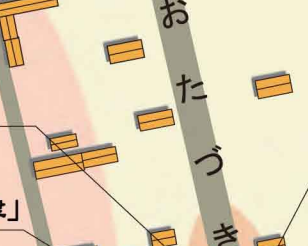
建立:不明
種類:店蔵

20.蔵座敷あづま



建立:大正
種類:座敷蔵

21.大善



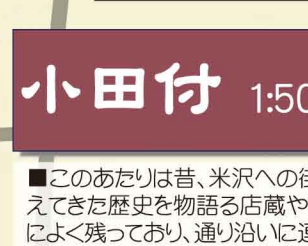
建立:明治30年
種類:座敷蔵(非公開)

22.小原酒造



建立:明治10年
種類:店蔵、酒蔵

23.三浦英次商店



建立:江戸時代
種類:店蔵(旧商品蔵)

24.馬車の駅



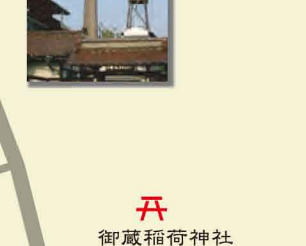
建立:明治(推定)
種類:店蔵

25.手作りの里「宮津」



建立:不明
種類:店蔵

26.蔵座敷あづま



建立:大正
種類:座敷蔵

27.大善



建立:明治30年
種類:座敷蔵(非公開)

28.小原酒造



建立:明治10年
種類:店蔵、酒蔵

29.三浦英次商店



建立:江戸時代
種類:店蔵(旧商品蔵)

30.馬車の駅



建立:明治(推定)
種類:店蔵

31.手作りの里「宮津」



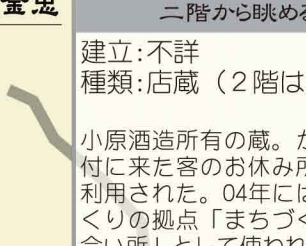
建立:不明
種類:店蔵

32.蔵座敷あづま



建立:大正
種類:座敷蔵

33.大善



建立:明治30年
種類:座敷蔵(非公開)

34.小原酒造



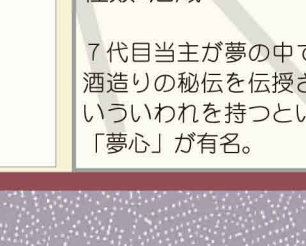
建立:明治10年
種類:店蔵、酒蔵

35.三浦英次商店



建立:江戸時代
種類:店蔵(旧商品蔵)

36.馬車の駅



建立:明治(推定)
種類:店蔵

37.手作りの里「宮津」



建立:不明
種類:店蔵

38.蔵座敷あづま



1.五十嵐六七八蔵館



歴史を感じさせる看板
建立：明治中期
種類：店蔵・屏蔵・味噌醤油蔵・商品蔵
今では珍しい屏蔵（非公開）がある。厚さ4寸ほどの塀に庇を下し、境界の明示、延焼防止に役立つ。境内には土間看板、半纏がある。

2.五十嵐酒店



昔ながら蔵群の模写
建立：大正末期、明治中期
種類：厩蔵・倉庫蔵・屏蔵
節戸（しとみど）の残る店内には、立派な模写があり、この屋敷は、かつて蔵が群をなしていたことがわかる。通りから見える煉瓦の小さな蔵（非公開）は、厩である。

3.甲斐本家



豪華な蔵座敷など
建立：大正後期
種類：座敷蔵・店蔵
喜多方では珍しい黒漆喰、51畳の座敷蔵、蔵階階段など喜多方一の贅沢さ。非公開の地下室では戦中に密かに西洋の文化を輸入していたといつ、国登録有形文化財。

4.やまぎ



蔵の桐箆筥ショールーム
建立：大正初期
種類：店蔵
レンガの腰壁が特徴的な蔵。店蔵内に昔の番台が残る。奥の蔵は桐箆筥のショールームで、桐箆筥が並び姿は見事。甲斐本家が現存の蔵を建てる際にはここを住まいとした。

5.金田洋品店



煉瓦蔵
建立：明治末期
種類：店蔵
店蔵では最初のレンガ蔵。喜多方産のレンガを使用している。軒、屋根と壁面の取まりが特徴的で、箱棟や卯建のデザインが取り入れられている。側壁の切り文字がおしゃれ。

6.山中煎餅本舗



蔵で煎餅焼き体験
建立：明治初期
種類：店蔵
節戸、座売り空間などが、残っており、店蔵のオリジナルな使い方を今日に伝える。内装はすべて白漆喰。天井の波打ちは最高の職人技である。

8.喫茶くら



蔵の喫茶店
建立：明治末期
種類：店蔵
元は綿屋。約20年前に改修して喫茶店としてオープンした。内部の壁も白漆喰。立派な観音扉が、厨房の入り口。2階上ると釘を一本も使っていない天井の架構がよく見える。

9.中の越後屋



裏門からの蔵並の眺め
建立：不明
種類：味噌醤油蔵
細長い敷地に蔵が並んでいるため、蔵と蔵の間は路地のような。今も醸造蔵として使用される。黒漆喰の観音開き扉とそのヒンジが品のあるつくり。酒造から転身した造りかユニーク。

10.嶋新



映画「遠き落日」の舞台
建立：明治の初期から中期
種類：店蔵・味噌醤油蔵（非公開）
びやきの綿造りの店蔵には、土間と玄関の段差部に渡した横木、上り框が残されている。裏には商品蔵・味噌・醤油蔵などが連続しながら83mにわたり並び。

11.安勝寺



蔵造りの寺院
建立：明治中期
種類：本堂
応永29年（1422年）の創建。1880年（明治13年）の大火で本堂が焼失し、後に蔵造りの本堂が再建された。窓のかたちが特徴的で、重厚感のある黒い瓦と白漆喰の対比が美しい。

12.島慶園



座売りの店蔵に並ぶ茶道具
建立：昭和5年
種類：店蔵（商品蔵は非公開）
かつて喜多方周辺は茶の産地であり、ここも茶葉製造業として創業。高い天井、座売りの空間、並べられた火鉢や昔の茶壺などに老舗の風格がある。島慶と島屋は喜多方の双璧。

13.夢屋



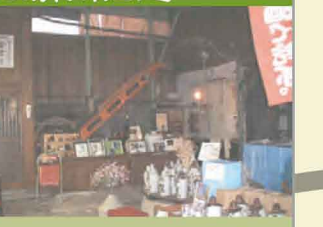
アンティークと観音扉
建立：明治初期
種類：漆器の倉庫蔵
飯豊連峰の伏流水で淹れた美味しい珈琲が飲める蔵の喫茶店。店内は、アンティークや観音開きの扉が、素敵なインテリアとなっている。光の漏れてくる夜の外観も美しい。

14.大和川酒造



北方風土館～酒蔵見学
建立：江戸～昭和
種類：酒蔵・座敷蔵
敷地内には、様々な時代の蔵造りの建物が残されており、造り酒屋の屋敷構成が分かる。ここで酒作りの説明を聞ける。和風住宅（現在は蕎麦処）や曳き家してきた蔵座敷も必見。

15.清川酒造



酒蔵見学
建立：明治～江戸期
種類：酒蔵・貯蔵蔵・仕込み蔵
創業寛永8年。仕込み蔵を無料で公開。試飲コーナーには、昔の徳利など酒作りに関連のある様々な品が並べられている。

16.島三



垣間見える蔵並
建立：嘉永3年（1850）頃～
種類：店蔵・座敷蔵・家財蔵・商品蔵・屏蔵など（非公開）
表の店蔵は、屋根瓦の幾何学模様と引き戸式防火窓が特徴的。敷地内には、9棟の多種多様な蔵がずらりと並び、レンガ造の書斎蔵もある。

17.蔵のまち案内所



理容店の名残
建立：大正・昭和戦前頃
種類：（洋館）
大正時代を思わせる土間洋館。現在は観光案内所だが、かつては理容店、おしゃれの代名詞であった。内部には、その名残である鏡や洗面台が残る。

18.レディス島屋



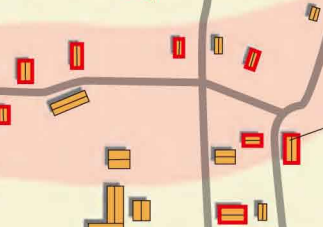
喜多方の双璧
建立：大正
種類：店蔵・書斎蔵
かつて呉服屋だった重厚な店蔵。島慶とあわせて喜多方の双璧と呼ばれた。高い天井が特徴的だったが、今は陳列商品に配慮し低く抑えている。優れた書斎蔵（非公開）もある。

27.木之本漆器店



蔵で煎餅焼き体験
建立：明治初期
種類：店蔵
節戸、座売り空間などが、残っており、店蔵のオリジナルな使い方を今日に伝える。内装はすべて白漆喰。天井の波打ちは最高の職人技である。

28.漆器蔵會津野



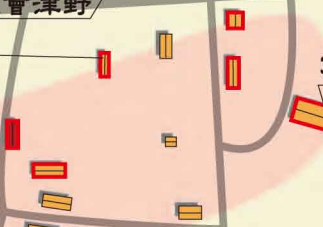
蔵造りの寺院
建立：明治中期
種類：本堂
応永29年（1422年）の創建。1880年（明治13年）の大火で本堂が焼失し、後に蔵造りの本堂が再建された。窓のかたちが特徴的で、重厚感のある黒い瓦と白漆喰の対比が美しい。

29.孔雀屋漆器製造所



アイディア漆塗職人の技
建立：明治24年
種類：漆蔵
蔵の2階で作業をし、階で商品を買っている。アイディア商品をたくさん作っている面白さ、漆塗りについている教える機会、運がよければ作業風景も見せてもらえる。

30.マルサ漆器製造所



漆蔵の漆塗りと掛軸
建立：江戸末期
種類：漆蔵
漆蔵であった蔵を商品の展示スペースとして活用。床の間には漆塗りの掛軸があり、漆蔵のまじりこみは由来についての掛軸もある。

31.珈琲専門店煉瓦



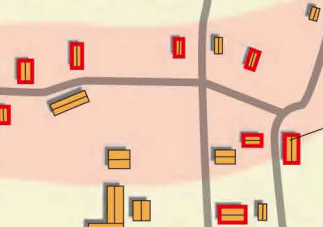
煉瓦蔵のカフェ
建立：明治初期
種類：米蔵
昭和5年からカフェを開始。店内の改修には、煉瓦職人であった田中又一の孫が関わっている。店内には、ここをよく訪れた写真家金田実氏の作品が飾られている。

25.喜多の華酒造



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

26.嶋新支店



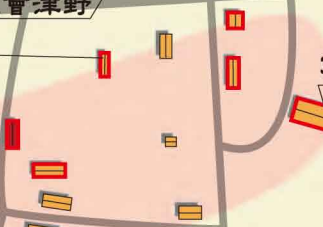
綿柿の蔵座敷公開
建立：明治38年（蔵）
種類：煉瓦座敷蔵・味噌醤油蔵・商品蔵など
柱型を隠したレンガ積。構法に由来する蛇腹の幾何学模様。綿柿や櫛など贅沢な材を用いた内部の意匠。ディテールまで見所の多い蔵である。国登録有形文化財。

20.冠木薬店



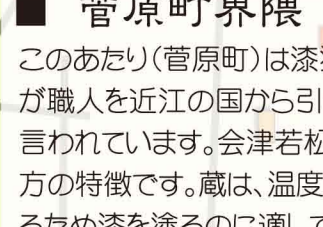
旅館の蔵を改装した美術館
建立：明治24年（蔵座敷）
種類：蔵座敷
平成2年から美術館として使われている。座敷床の換気口は住まう人に配慮したつくり。笠原旅館を訪れた竹久夢二の作品や酒井三良の六曲一双の屏風などを鑑賞できる。

21.蔵座敷美術館



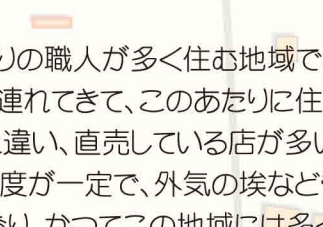
旅館の蔵を改装した美術館
建立：明治24年（蔵座敷）
種類：蔵座敷
平成2年から美術館として使われている。座敷床の換気口は住まう人に配慮したつくり。笠原旅館を訪れた竹久夢二の作品や酒井三良の六曲一双の屏風などを鑑賞できる。

22.松本屋



旅館の蔵を改装した美術館
建立：明治24年（蔵座敷）
種類：蔵座敷
平成2年から美術館として使われている。座敷床の換気口は住まう人に配慮したつくり。笠原旅館を訪れた竹久夢二の作品や酒井三良の六曲一双の屏風などを鑑賞できる。

23.若喜商店



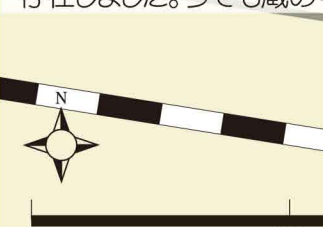
まちの休憩所
建立：昭和35年
種類：現在は店蔵
10円まんじゅうが有名な和菓子屋。店蔵は2003年に改修し、斬新なデザインに生まれ変わった。通りに対して奥に配置された店に庭を通ってアプローチする。休憩もできる。

24.田原屋



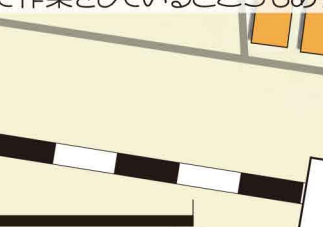
蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

25.喜多の華酒造



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

31.珈琲専門店煉瓦



煉瓦蔵のカフェ
建立：明治初期
種類：米蔵
昭和5年からカフェを開始。店内の改修には、煉瓦職人であった田中又一の孫が関わっている。店内には、ここをよく訪れた写真家金田実氏の作品が飾られている。

19.蔵見世



刻字体験・田楽処
建立：明治
種類：家財蔵
道路際の店蔵が解体されて顔を出した座敷蔵。2階には畳床をはじめ、座敷を独立して使うための工夫がある。福島県建築文化賞を受賞。刻字工房と田楽屋。

2.五十嵐酒店



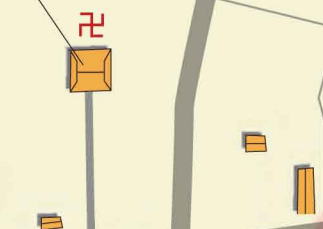
蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

3.甲斐本家



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

4.やまぎ



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

5.金田洋品店



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

6.山中煎餅本舗



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

7.染織工房れんが



綿柿の蔵座敷公開
建立：明治38年（蔵）
種類：煉瓦座敷蔵・味噌醤油蔵・商品蔵など
柱型を隠したレンガ積。構法に由来する蛇腹の幾何学模様。綿柿や櫛など贅沢な材を用いた内部の意匠。ディテールまで見所の多い蔵である。国登録有形文化財。

8.喫茶くら



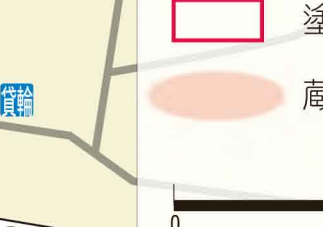
蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

9.中の越後屋



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

10.嶋新



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

11.安勝寺



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

12.島慶園



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

13.夢屋



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

14.大和川酒造



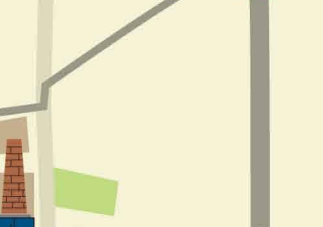
蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

15.清川酒造



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

16.島三



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

17.蔵のまち案内所



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

18.レディス島屋



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

19.蔵見世



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

20.冠木薬店



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

21.蔵座敷美術館



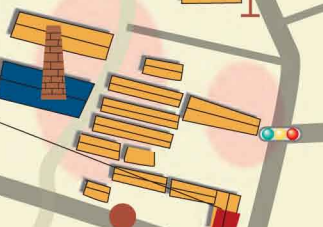
蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

22.松本屋



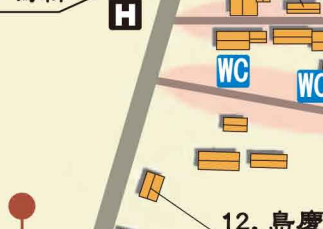
蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

23.若喜商店



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

24.田原屋



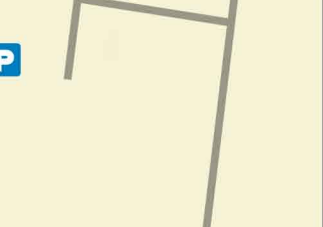
蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

25.喜多の華酒造



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

26.嶋新支店



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

27.木之本漆器店



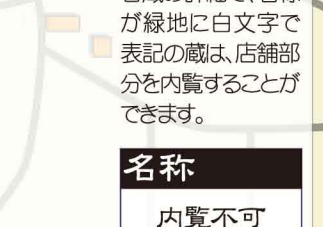
蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

28.漆器蔵會津野



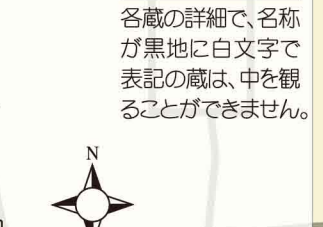
蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

29.孔雀屋漆器製造所



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

30.マルサ漆器製造所



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

31.珈琲専門店煉瓦



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

小荒井・菅原町

1:5000

■ 小荒井・菅原町

この地域（ふれあい通り商店街沿い）は、「小荒井」と呼ばれ古くから栄えてきた集落です。鉄道の開通や国道121号線の開通で、このあたりは少しずつ変わってきました。しかし、今なお江戸・明治以来の個性的な店々が軒を連ね、その背後には、喜多方の歴史や生活文化の豊かさを物語る蔵々がひかえています。

26.嶋新支店



昔ながらの店蔵
建立：大正13年
種類：店蔵
たばこや荒物を扱う商店。店内では昔からの棚や座敷などが現役で活躍していて、開店当初の面影を色濃く残している。現在でも、部を毎晩下し毎朝上げる習慣は続いている。

27.木之本漆器店



蒔絵体験
建立：江戸末期
種類：漆器蔵・漆蔵
店内やうらの蔵に蒔絵の作業場があり、職人さんの仕事を見ることができ、予約をすれば自分で描くこともできる。

28.漆器蔵會津野



蔵と塗物の資料展示
建立：明治初期
種類：漆の貯蔵蔵
蒔がお店で2階が塗物についての資料や金田氏の写真の展示室。店先には昔からの古道具などがあり、入り口の上には立派な神棚がある。蔵を改装した喫茶室併設。

29.孔雀屋漆器製造所



アイディア漆塗職人の技
建立：明治24年
種類：漆蔵
蔵の2階で作業をし、階で商品を買っている。アイディア商品をたくさん作っている面白さ、漆塗りについている教える機会、運がよければ作業風景も見せてもらえる。

30.マルサ漆器製造所



漆蔵の漆塗りと掛軸
建立：江戸末期
種類：漆蔵
漆蔵であった蔵を商品の展示スペースとして活用。床の間には漆塗りの掛軸があり、漆蔵のまじりこみは由来についての掛軸もある。

31.珈琲専門店煉瓦



煉瓦蔵のカフェ
建立：明治初期
種類：米蔵
昭和5年からカフェを開始。店内の改修には、煉瓦職人であった田中又一の孫が関わっている。店内には、ここをよく訪れた写真家金田実氏の作品が飾られている。

■ 菅原町境界

このあたり（菅原町）は漆塗りの職人が多く住む地域で、蒲生氏郷が職人を近江の国から引き連れてきて、このあたりに住ませたとされています。会津若松と違い、直売している店が多いのが喜多方の特徴です。蔵は、温度湿度が一定で、外気の埃なども遮断できるため漆を塗るのに適しており、かつてこの地域には多くの漆蔵が存在しました。今でも蔵の中で作業をしているところもあります。

凡例

蔵

煉瓦蔵

座敷蔵

醸造蔵

塗蔵

蔵並みの見所

煉瓦煙突

観光案内所

レンタサイクル

駐輪場

駐車場

バス停

宿泊施設

トイレ

名称

店舗内覧可（一部除く）

各蔵の詳細で、名称が緑地に白文字で表記の蔵は、店舗部分を見ることが出来ます。

名称

内覧不可

各蔵の詳細で、名称が黒地に白文字で表記の蔵は、中を見ることができません。

20.冠木薬店



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

21.蔵座敷美術館



旅館の蔵を改装した美術館
建立：明治24年（蔵座敷）
種類：蔵座敷
平成2年から美術館として使われている。座敷床の換気口は住まう人に配慮したつくり。笠原旅館を訪れた竹久夢二の作品や酒井三良の六曲一双の屏風などを鑑賞できる。

22.松本屋



旅館の蔵を改装した美術館
建立：明治24年（蔵座敷）
種類：蔵座敷
平成2年から美術館として使われている。座敷床の換気口は住まう人に配慮したつくり。笠原旅館を訪れた竹久夢二の作品や酒井三良の六曲一双の屏風などを鑑賞できる。

23.若喜商店



まちの休憩所
建立：昭和35年
種類：現在は店蔵
10円まんじゅうが有名な和菓子屋。店蔵は2003年に改修し、斬新なデザインに生まれ変わった。通りに対して奥に配置された店に庭を通ってアプローチする。休憩もできる。

24.田原屋



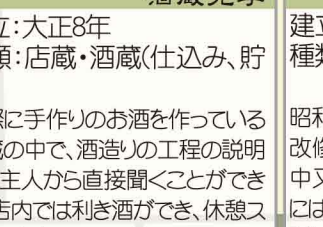
蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

25.喜多の華酒造



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

26.嶋新支店



蔵の横の休憩スペース
建立：明治元年
種類：店蔵・商品蔵・屏蔵・厩蔵（非公開）
業屋の創業は1716年。座敷蔵には、書院造や前欄間など名工・宇佐美兄弟の技が光る。また建築を通して庭を眺めるために、プランが工夫されている。

27.木之本漆器店



蒔絵体験
建立：江戸末期
種類：漆器蔵・漆蔵
店内やうらの蔵に蒔絵の作業場があり、職人さんの仕事を見ることができ、予約をすれば自分で描くこともできる。

28.漆器蔵會津野



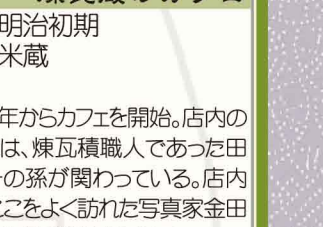
蔵と塗物の資料展示
建立：明治初期
種類：漆の貯蔵蔵
蒔がお店で2階が塗物についての資料や金田氏の写真の展示室。店先には昔からの古道具などがあり、入り口の上には立派な神棚がある。蔵を改装した喫茶室併設。

29.孔雀屋漆器製造所



アイディア漆塗職人の技
建立：明治24年
種類：漆蔵
蔵の2階で作業をし、階で商品を買っている。アイディア商品をたくさん作っている面白さ、漆塗りについている教える機会、運がよければ作業風景も見せてもらえる。

30.マルサ漆器製造所



漆蔵の漆塗りと掛軸
建立：江戸末期
種類：漆蔵
漆蔵であった蔵を商品の展示スペースとして活用。床の間には漆塗りの掛軸があり、漆蔵のまじりこみは由来についての掛軸もある。

31.珈琲専門店煉瓦



煉瓦蔵のカフェ
建立：明治初期
種類：米蔵
昭和5年からカフェを開始。店内の改修には、煉瓦職人であった田中又一の孫が関わっている。店内には、ここをよく訪れた写真家金田実氏の作品が飾られている。